

当案内及び過去に発行した案内は弊社ウェブサイト(<http://www.medience.co.jp/>)よりPDF形式にてダウンロードできます。

## 新規受託項目のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、弊社では皆様のご要望にお応えし、新規の検査拡大に努めておりますが、この度、下記項目の検査受託を開始することとなりました。

取り急ぎご案内致しますので、宜しくご利用の程お願い申し上げます。

敬具

記

### 新規受託項目

#### ● READ system<sup>®</sup> 悪性リンパ腫総合解析

以下主要項目

- ・ [50026] READ：病理総合解析
- ・ [50027] READ：病理組織診断
- ・ [49013] READ：悪性リンパ腫解析／7AAD
- ・ [45161] READ：Gバンド分染法-悪性リンパ腫
- ・ [45162] READ：免疫グロブリンH鎖JH再構成
- ・ [45163] READ：T細胞受容体β鎖Cβ領域再構成

### 受託開始日

#### ● 平成25年1月15日(火)

※事前に受託契約が必要となりますので、予めご了承下さい。

# READ system<sup>®</sup> 悪性リンパ腫総合解析

悪性リンパ腫は国内で毎年約2万人弱の患者が新たに発症するとされており、血液がんの中で最も多く、複数の臓器に浸潤することが多いため治療が難しいとされてきました。近年、効果の高い薬剤が次々と導入され、治療成績は大幅に改善されてきていますが、適切な治療を行うためには、悪性リンパ腫の亜型の的確な診断が重要となります。

悪性リンパ腫の診断には臨床上、病変と考えられる部分の生検が行われ、臨床情報、HE標本による病理組織学的観察、免疫学的表現型検索、染色体分析、遺伝子解析、ウイルス学的情報を整理した上で、総合的に判断することが必要とされています。一般的に、悪性リンパ腫の診断は難しいとされていますが、本READ system<sup>®</sup>は、これらの検査を同時に行い、病理及び関連検査に精通した病理医が総合診断を行う事で的確で迅速な診断がなされます。また、検査および診断結果は、Web上のデータベースを通じて速やかに確認する事が可能です。

本システムは、1989年より本邦で初めて実施され、実績を重ねてまいりましたが、この度、弊社においても受託を開始することになりました。(本システムの運用は、株式会社江東微生物研究所と共同で行います。)本システムを通じて、患者様の治療法選択に有用な情報を提供してまいります。

## 検査要項

項目コード/検査項目名	[50026] READ：病理総合解析 [50027] READ：病理組織診断 [49013] READ：悪性リンパ腫解析／7AAD [45161] READ：Gバンド分染法-悪性リンパ腫 [45162] READ：免疫グロブリンH鎖JH再構成 [45163] READ：T細胞受容体β鎖Cβ領域再構成
検 体 量	[50026] [50027] 組織(0.5g) (組織提出用容器：容器番号24番) [49013] [45161] [45162] [45163] 組織(0.5g) (骨髄液保存容器：容器番号22番)
保 存 方 法	常温(20℃前後)
備 考	●受託に関する注意点 ・受託に際しては、事前にREAD system <sup>®</sup> 受託契約が必須となります。 ・契約前の受託はいたしかねますので、予めご了承下さい。 また、Webデータベースのシステム設定が必要となります。 詳細は、弊社営業員までお問い合わせ下さい。

## 参考文献

- 一迫 玲：血液・腫瘍科, 50 (6), 557～562, 2005  
一迫 玲 他：血液・腫瘍科, 55 (1), 101～111, 2007